

2021年12月吉日

明治学院大学 舞台技術研究会
OB各位

明治学院大学 舞台技術研究会
第53代会長 伊藤百花

舞台技術研究会 冬季自主企画イベント「幻冬'21」チケット販売のご案内

師走の候、OBの皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。

さて、例年12月に開催している舞台技術研究会の研究発表会「幻冬」を今年も開催する運びとなりました。つきましては、イベントのチケット販売についてお知らせします。自主企画イベントの資金は、本来現役生のみが出資で運営しなければなりません。昨年からコロナ禍の影響で、サークル活動が思うようにできず、経済的に厳しい状況になりました。このため、OBの皆さまに、チケットの購入という形で、出資のご協力をお願い申し上げます。

コロナ禍になってからのサークル活動の概略を少し書かせていただくと、私たちが入部した2019年は、11月に50周年記念式典が開催され、伝統あるサークルでの活動に希望に満ちていました。

ところが、翌年の2020年春から新型コロナウイルスの感染が拡大し、学校側は授業をオンラインに切り替え、学生のイベントや合宿、会食は禁止になり、満足にサークル活動ができない状態になりました。

それでも秋口には大学との話し合いで、感染予防案を策定し、活動の再開が認められましたが、白金祭はオンラインでの開催になりました。

そうした中でも、次年度以降の後輩への技術指導の面を考えても、3年生の最後の技術発表の場でもある冬季の研究発表会「幻冬」の伝統は残すべきだと考え、『幻冬'20～with all wishes～』を無観客で行い、その模様をオンラインでライブ配信しました。

今年度の活動も昨年度と状況はほとんど変わりありません。春学期に多く予定していた他団体との校内ライブイベントや、夏期の研究発表会である霖と夏合宿は中止を余儀なくされ、白金祭もオンラインでの開催となりました。

2年連続で活動がままならないままでは、後輩への技術指導が不十分であり、懸念が多くあります。また、イベント数が限られた中でも培ってきた19年度生の技術の成果を見せる集大成となる「幻冬」を『幻

冬'21～Treat your self～』として、有料ライブ配信しようと計画しています。

このような経過のなかで、資金難になった要因としては、白金祭自主企画での出費がかさんだことと、収入の減少があげられます。収入につきましては、白金祭の自主企画イベント「声優トークショー」の2019年のライブのチケット収入が約1,008,451円だったところ、今年度のオンライン開催のチケット収入は、チケット代金を下げたこと、対面ならではの魅力がなくなったなどの理由から112,100円に激減しました。また支出に関しましては、昨年同様ライブ動画配信をするために、外部の専門業者に委託する費用700,000円を折半し350,000円負担となりました。委託費の高騰は他団体との兼ね合いの影響があったため、次年度以降は業者選びをさらに慎重に行いたいと考えております。さらに今年度は、例年だと舞台関連費を白金祭実行委員会、広告研究会と3団体で折半していたところ、白金祭実行委員会のイベント中止により2団体で折半したことで、自団体の負担額が1.5倍ほどに増えました。

また、前年度開催の『幻冬'20～with all wishes～』では、本番日を目前にして出演するアーティストの変更などの影響で、無料での配信になりチケット収入が全くなかったことも、現在に続く痛手といえます。

12月の『幻冬'21～Treat your self～』の経費は、見積もりだとアーティストのギャラ、会場費、機材費、動画配信委託料などを合わせて2,089,240円かかる見込みです。これを部員の部費だけで運営しようとする、個人の負担が高額になり、退部を視野に入れる部員も少なくありません。コロナ以前でも特に出費の大きい霖・学祭・幻冬では、赤字分を補填するため全部員から1~2万円ほどの負担金を徴収していましたが、このままではさらに高額になる見込みです。

イベントを開かなければ出費もない訳ですが、イベントでの経験ありきで技術を習得するサークルの特性や、前述した通り2年続けての霖の中止、学内イベントの自粛など、コロナ禍による後輩の実習的育成の場が激減した現状を加味すると、次年度以降の活動に支障をきたしかねないため、幻冬の中止はさらなる痛手であり、厳しい選択であると考えております。

それゆえ、OBの皆さまに、チケットを1枚でも多く購入いただけますよう、お願い申し上げます。

また、チケット金額に任意で上乗せしてご購入いただける「応援投げ銭」という機能の使用予定もございます。投げ銭という名前の機能ではありますが、現役生への応援に大きく繋がる機能ですので、そちらの利用についてもご検討いただけますと幸いです。料金詳細については、以下のイベント概要に記載致します。

<イベントの趣旨>

日々の活動の成果を発揮する場として設けた、年2回の定例イベントでは、より一層の技術の向上を目指し、プロのアーティストの方々にご出演をお願いしております。その際、ライブイベントの企画、運営や舞台監督、PA・照明のオペレーション、セットや看板の作成、広報活動に至るまですべてを我々学生の手で行っています。特別な空間を創り上げるようスタッフが一体となり取り組む姿勢でおります。

有観客イベントも徐々に開催されている昨今ではありますが、今年度におきましても、コロナウイルスの影響を鑑みたくて通常開催は難しいと判断し、無観客有料生配信イベントという形で開催する予定です。

例年とは異なり、平日の夜に配信ライブを行うこととなりますが、『Treat your self (自分へのご褒美)』というサブタイトルの通り、忙しい平日の夜だからこそ、ご視聴いただいた皆様にとってご褒美となるような空間づくりを目指していきます。

また今年度におきましては、特にこの情勢下を頑張る明治学院大学の学生、OG・OBの方にとって明日への活力に繋がるようなイベントを、レイラ様が奏でる素敵なロックミュージックと共に、作り上げていきたいと考えております。

配信ならではの演出なども取り入れ、当サークルといたしましても新しい挑戦をしていきたいと考えております。

<イベント概要>

イベント名： 幻冬'21 ~Treat your self~

開催日時： 2021年12月14日(火)

アーカイブ期間： ~2021年12月17日(金) 23:59

開催形態： 無観客有料生配信イベント

配信プラットフォーム： ZAIKO

開場： 16時30分(40分頃から特典映像もございます)

開演： 17時00分

終演： 18時00分

開催会場： かながわアートホール

所在地： 〒240-0017 横浜市保土ヶ谷区花見台4番2号

出演者： レイラ様 (<https://laylaofficial.jimdofree.com/profile-1/>)

主催： 明治学院大学 舞台技術研究会

協力： 明治学院大学 文化団体連合会執行部

<アーティスト情報>

横浜のロックバンド「レイラ」。

2016年にGt.三浦を中心に結成され、Vo.&Gt.有明、Ba.牧野ウスシオの3名で活動中。

3人が鳴らす楽曲は情景が思い浮かぶような共感できる歌詞が印象的です。また、vo.有明の繊細で力強い歌声が特徴的なバンドです。

心に寄り添い、突き刺さる歌を、澄み切った空気感と洗練されたサウンドに乗せ、純度高く瑞々しさを纏った音楽を奏でていきます。

「Love music」で紹介されたり、「RO JACK for ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2017」入賞や、未確認フェスティバルセミファイナル進出経験もあることから、その実力は折り紙付きです。新世代オルタナティブ・ロックバンドの旗手になることまちがいないと言えます。

レイラ様にお声がけした理由として、私たち明治学院大学の学生と馴染みのある横浜を中心に活動していること、年齢が近いことからレイラ様に親しみを感じたことが挙げられます。特に繊細な言葉選びが特徴の歌詞に共感する学生も多くいるのではないかと思います。

また、あるインタビューではコロナ禍でバンド活動に制限がかかったからこそ、曲の制作に変化が起きたと話されていました。音楽アーティストも学生も新型コロナウイルスの影響を受けている立場にいます。ある意味「同士」とも言えるレイラ様が、コロナ禍で新たな可能性を見出し活躍される姿は、学生やOB・OGの皆様を始めとした多くの方にとって、明日への希望に繋がるのではないかと考えました。それは本年度掲げているテーマである、明日への活力になるような「Treat your self (自分へのご褒美)」とも通じるところがあるとも考えています。

<イベント内容>

PA：当日の機材はすべて（有）AST を通じて発注。

前日準備・当日は、AST 及び機材会社の方々の協力と指導のもと、学生が仕込みからオペレーションに至るまで、全ての作業を行います。

照明：当日の機材は、すべて（株）CAT の機材を使用。

前日準備・当日は CAT の方々の協力と指導のもと、学生が仕込みからオペレーションに至るまで、全ての作業を行います。

演出：当日の舞台監督、楽屋警備などを担当。

また、装置班が舞台上の装置や特殊効果、会場の装飾などを担当。

配信：配信周りにつきましては、「サカナクション」等のアーティストを手掛けるレコーディングスタジオ、青葉台スタジオの方々に御協力していただく予定です。

カメラ：青葉台スタジオ様に紹介していただいた撮影チームの方に御協力していただく予定です。

広報活動：SNS・立て看板・ポスター掲示・在学生向け大学サイトへの掲載をはじめとした当学内外での広報活動。

Twitter アカウント：https://twitter.com/gentou_info

チケット料金：当イベントは配信プラットフォーム・ZAIKO を通して配信を行います。チケットの料金は¥665（¥500（本体）+¥165（手数料）に設定しています。お支払い方法は各種クレジットカード、コンビニ決済（手数料¥300）、PayPal（手数料¥300）、WeChat Pay（手数料¥100）、Alipay（手数料¥100）がございます。また、チケット購入時にお客様が料金を上乗せすることができる機能を使用します。

応援投げ銭金額一覧	500
	1000
	2000
	5000
	10000

※「応援投げ銭」機能の収益は30%をレイラ様、20%を ZAIKO、50%を舞台技術研究会で分配します。

ご購入はこちらの URL からお願い致します。現在発売中です。

<https://butaken.zaiko.io/buy/1rK8:j1R:30cf9>

※ご購入には ZAIKO へのアカウント登録が必要です

チケット購入締切： ~2021年12月17日(金) 23:59

チケットの購入は、このような手順となります。



また、チケットの購入以外の寄付も幻冬への協賛金として受け付けております。12月14日(火)までに、ご支援頂ける方は以下のメールアドレスまでご連絡ください。チケット購入に関するご不明点はこちらのメールアドレスから回答させていただきます。

お名前、年度生、連絡先、支援頂ける額をご記載の上ご連絡ください。

Mail: butaigijutsukenkyukai.kaikei@gmail.com

こちらのメールアドレスの管理は、今年度幻冬終了後も次年度執行代へ引き継ぎますので、引き続きご利用いただけます。

ここまで、現在の活動、窮状等をご説明して参りましたが、1人でも多くの方々に私たちの研究発表をご視聴頂くことが現役生の願いであることには変わりはありません。ご家族、ご友人、周囲の方々をお誘いあわせの上、是非お楽しみください。

今後のサークル活動のあり方については、皆で検討してまいりますので、何卒ご協力の程宜しくお願い致します。

寒さが厳しくなる折、お風邪など召されませんよう、ご自愛ください。